

ZTE QUANTUM 製パワーコンの接続

概要:このマニュアルは ZTE QUANTUM 製パワーコンディショナ-SR24500L-J 製品に対応しています。

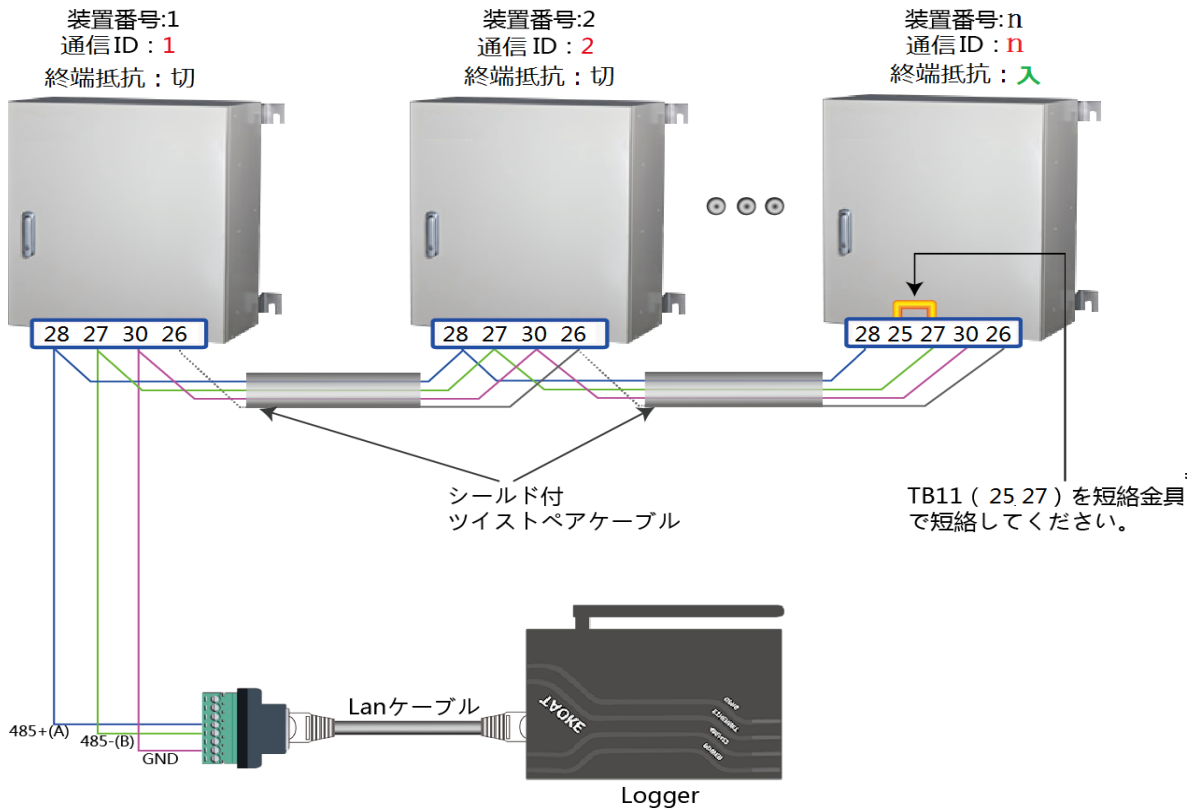
注意:工事の際には、各パワーコン付属の施工マニュアル(施工説明書)も併用ください。

□SmartPV の仕様上、最大接続台数は 12 台までです。

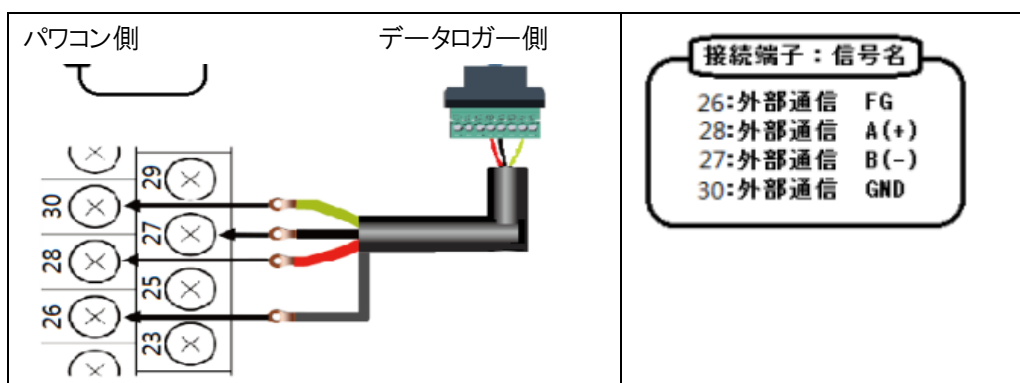
通信ケーブル:シールド付きツイストペアケーブル

※品番は各パワーコンマニュアルや仕様書を確認ください。

全体の接続・設定イメージ



ケーブル接続



パソコン設定

1.アドレスコードの設定

注意:

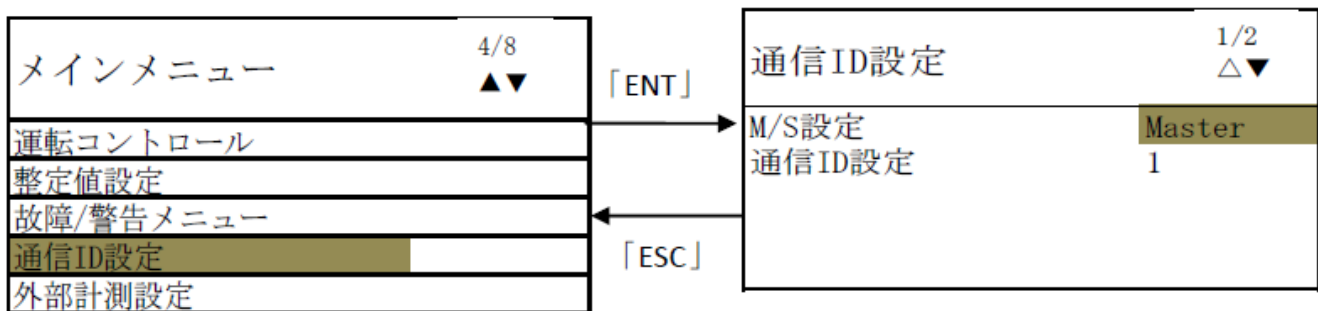
- データロガーとの接続前に、必ず各パワーコンディショナのアドレスコードを設定して下さい。
- 重複なアドレスコードを設定しては行けません。

① 外部通信 ID と PCS 通信 ID の設定

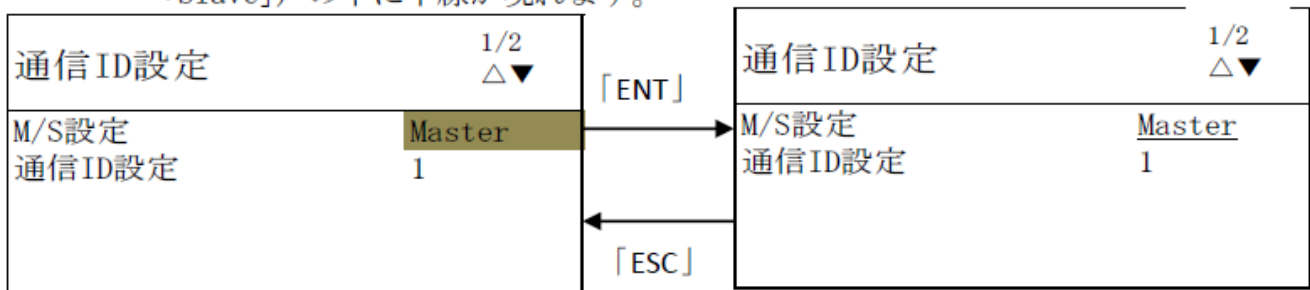
本装置は、並列運転時に RS-485 通信にて単独運転検出（能動検出）の同期を行います。並列運転時は、下記手順により各装置が重複しない通信 ID を設定して下さい。外部通信と PCS 通信の接続は、外部信号端子（TB11）の接続、外部通信の接続および PCS 通信用（複数台単独運転同期信号）の配線をご参照ください。

※注意事項：外部通信 ID と PCS 通信 ID は共通です。

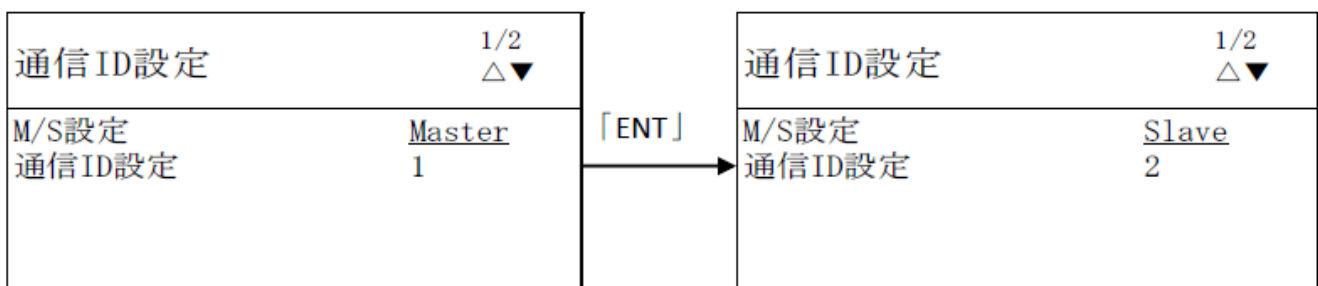
<手順1>メニュー画面にて、カーソルを「通信 ID 設定」に合わせて「ENT」ボタンを押すと、通信 ID 設定画面が表示されます。



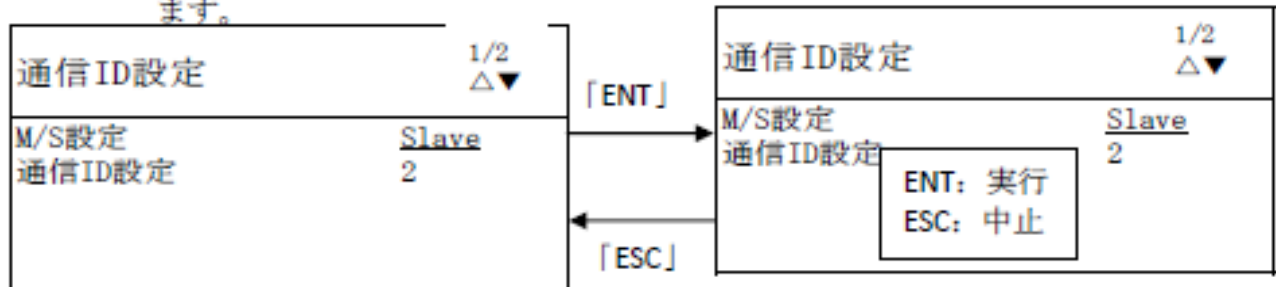
<手順2> カーソルを「Master」「Slave」に合わせて、「ENT」ボタンを押すと、「Master」「Slave」の下に下線が現れます。



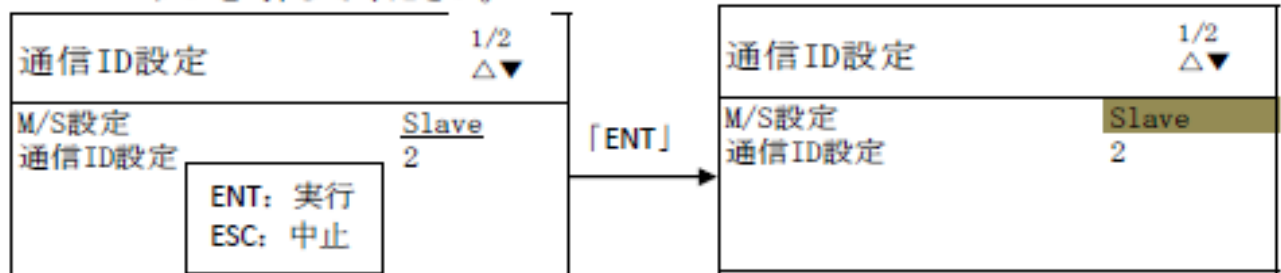
<手順3> 「▼」および「▲」ボタンを押して、設定を変更します。設定は、下記の通です。設定値・・・「Master」 / 「Slave」（初期値「Master」）



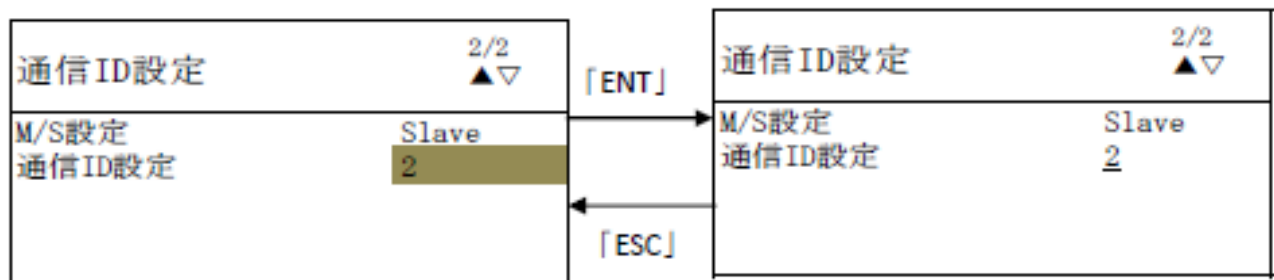
<手順4> 手順3にて設定を決め、「ENT」ボタンを押すと、下記のように子画面が現れます。



<手順5> 設定を確定する場合は、「ENT」ボタンを、キャンセルする場合は、「ESC」ボタンを押してください。



<手順6> 次に、カーソルを「ID=」の右隣の数値に合わせて、「ENT」ボタンを押すと、数値の下に下線が現れます。

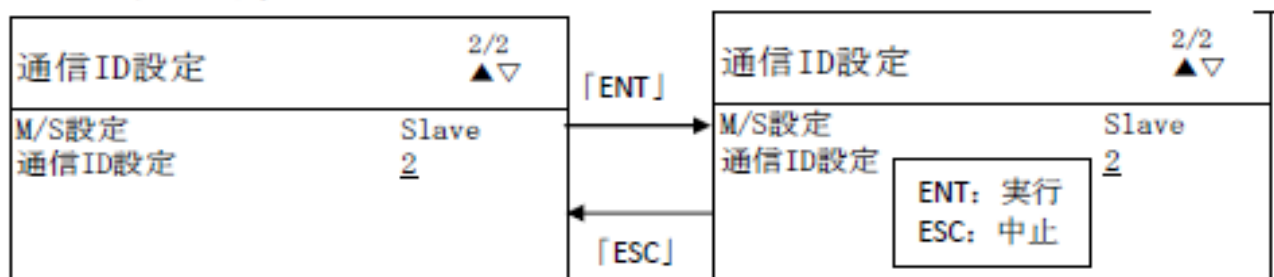


<手順7> 「▼」および「▲」ボタンを押して、設定値を変更します。設定は、下記の通りです。

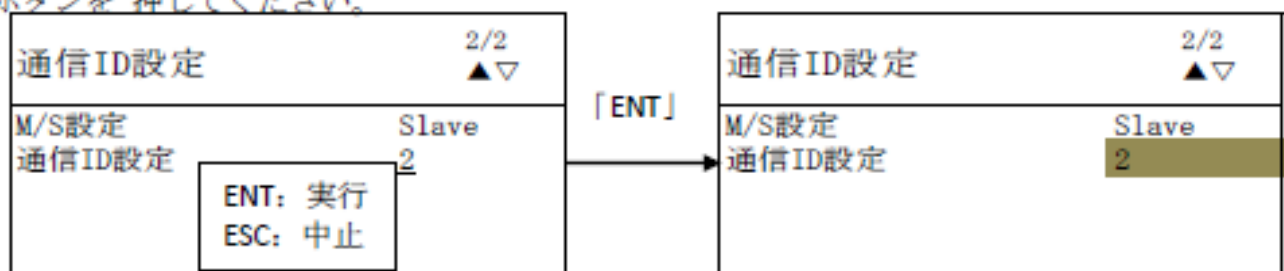
設定値・・・Masterの場合は、1（初期値 1）

設定値・・・Slaveの場合は 2~32

<手順8> 手順7にて設定値を決め、「ENT」ボタンを押すと、下記のように子画面が現れます。



<手順9> 設定を確定する場合は、「ENT」ボタンを、キャンセルする場合は、「ESC」ボタンを押してください。



以上で、外部通信IDとPCS通信IDの設定は完了です。

➤ 補足

※全ての設定が完了後、直流、交流全てのブレーカーを OFF にし、LED ランプ等が完全に消灯することを確認し、再起動してください。再起動後、設定が反映されます。

◆ 以上でパワコン接続・設定は終了です。

お問い合わせ

データロガーのシリアル番号 型番TK-××-●●
 をご確認のうえ、メールまたは電話にてお問い合わせくださいませ。

service@smartpv.co.jp / 03-3490-6518

SmartPVサービスサイト	マニュアルダウンロード／製品・会社情報
http://www.smartpv.jp/	http://www.smartpv.co.jp/